

対象クラス	1年 全学科	単位数	3単位
使用教科書	数学 I Standard (東京書籍)		
使用副教材	WR I T E 数学 I (東京書籍)		

「数学 I」はこんな科目です。

数学 I では『数と式』『集合と論証』『2次関数』『図形と計量』『データの分析』の5つの分野について、中学校の数学の知識を確認しながら、さらに高等学校での新しい内容を学び、数学の教養を深めることになります。そして、数学的な考え方や処理する力を高めて、実社会でその能力を十分に活用できる力を付けていきます。

科目の到達目標

『数と式』『集合と論証』『2次関数』『図形と計量』『データの分析』の分野について、基礎的な知識・数学的に表現・処理する技能を身に付けます。身に付けた知識や技能を用いて、事象を数学的に考察し、処理・活用する能力を育てます。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	理論性のある様々な考えに触れたり、試行錯誤したりしながら考え、主体的に数学的な見方や考え方のよさを学ぼうとする。	授業への取り組み状況 提出課題への取り組み状況
数学的な見方や考え方	自らの思考過程を振り返りながら、より発展的に考え一般化して問題の本質を探ることができる。	授業への取り組み状況 定期考査・課題テスト
数学的な技能	数学的な見方や考え方を生かし、数学的に考察したことを確実に表現・処理できる。	授業への取り組み状況 定期考査・課題テスト
知識・理解	数学的に考察し処理することのよさや、見いだした数学的知識を様々な場面に活用できる。	授業・提出課題への取り組み状況 定期考査・課題テスト

学習計画 (どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期 中間	1章 数と式 1節 式と計算 2節 実数 【前期中間考査】	・整式の加法・減法・乗法 ・整式の展開・因数分解 ・根号を含む式の計算	・数学の基本となる整式の加・減・乗法の計算を学びます。 ・展開・因数分解の公式を活用する方法を学びます。 ・ $\sqrt{\quad}$ のついた式の計算を練習します。
前期 期末	3節 1次不等式 2章 集合と論証 1節 集合 2節 命題と条件 3章 2次関数 1節 2次関数とそのグラフ 【前期期末考査】	・1次不等式 ・いろいろな集合 ・命題と集合 ・2次関数の式とグラフ ・2次関数の最大・最小 ・2次関数の決定	・不等式の基本的な性質を理解し、1次不等式の解法を練習します。 ・集合の基本・命題と証明の基本事項について学びます。 ・2次関数の性質を理解し、それぞれの式のグラフの特徴を理解します。 ・グラフを利用して、2次関数の最大値・最小値の求め方を学びます。
後期 中間	2節 2次方程式と2次不等式 第5章 データの分析 1節 データの整理と分析 2節 データの相関 【後期中間考査】	・2次関数のグラフと2次方程式・2次不等式 ・さまざまな代表値の理解 ・データの散らばり具合を分析する方法とその数値の求め方	・グラフを利用して、2次方程式・2次不等式の解法等を学習します。 ・データの特徴・散らばり具合などを、客観的な数値で表す方法を学びます。
後期 期末	第4章 「図形と計量」 1節 鈍角の三角比 2節 三角比の拡張 3節 三角形への応用 ○課題学習 【学年末考査】	・三角比の意味 ・測量への応用 相互関係 ・三角比の拡張 ・正弦定理・余弦定理 ・三角形の面積	・三角比の基本的な意味を理解し、その利用・相互関係について学びます。 ・三角比を鈍角まで拡張し、相互関係・正弦・余弦定理・三角形の面積の求め方等を学び、空間図形・測量への応用等を学習します。 ・1年間の学習のまとめとして、課題学習に取り組みます。

